

POM²

the Problem Of Mines is the Problem Of Mine.

— 地雷問題はわたしたちの問題だ —

2009 年度 POM² 活動報告書

【1. はじめに】

代表 総合政策学部三年 飯田麻友

POM² ステッカーで地雷除去キャンペーン（以下 POM²）は、2003年に慶應義塾大学湘南藤沢キャンパスの授業で発足した地雷除去支援学生団体です。現在はNPO法人ソシオプロジェクトに所属する一団体として活動を続けています。POM²は発足以降、多くの方々に支えられてここまで活動を継続することができました。本報告書を通して、POM²の2009年度の活動について報告するとともに、活動を支えてくださった方々に感謝をお伝えしたいと思います。

2009年度のPOM²は、前年度末から続くウェブリニューアルプロジェクトを継続する形ではじまりました。また、それと並行し例年通りのイベントだけでなく、以前からつながりのあったアートユニット・retired weaponsとのコラボレーション企画の実施や、タイ視察を行うなど、充実した一年となりました。

また、2009年2月からはオンライン販売も再開し、本年度総売上枚数は1,315枚となりました。今回のプロジェクトのステッカー1枚での寄付単価は200円であるため、寄付金の合計は263,000円となります。2003年の発足から2010年3月現在までのステッカーの総売り上げは約15,000枚となっております。

以下、2009年度の詳細な活動並びに進行中の事柄について報告いたします。



【2. 年間活動報告】

1. POM²ウェブサイトリニューアル

昨年から、サーバートラブルや地雷マップの不備等により自主的に公開を見合わせていた団体サイトのデザインや内容を一部リニューアルして09年7月9日に再公開いたしました。また、予てよりの問題だったサーバードアウンを解決するため、より安定したウェブサーバーへの移転も10年1月に行いました。

今回のリニューアルにより変わった点は、全体のデザインと地雷マップの表示方法です。以前のウェブサイトよりもナビゲーションがわかりやすく、ほしい情報がより手に入りやすいデザインに一新されたとともに、地雷マップは写真を使ってよりグラフィカルに、臨場感のある仕様へとリニューアルいたしました。

POM²の寄付システムの中核を担う地雷マップが整備されたことにより、これ以降、今まで以上に自信を持ってステッカーを販売することが可能となりました。今後も、より一層のクオリティ向上をはかり、より多くの方に訪問していただけるようつとめていきたいと考えております。



□ POM²ステッカーで地雷除去キャンペーン ウェブサイト
<http://www.jirai.org/>

2. タイ現地視察

POM²の寄付先である地雷除去団体 PRO (Peace Road Organization Foundation) を訪問し、地雷除去活動の視察を行いました。現地では、地雷除去員の方と交流するだけでなく、小学校の訪問や地雷被害者の方のお話を伺うなど、



日本での活動の中では得られない経験をすることができました。

この視察によって、メンバーの日頃の活動に対するモチベーションが向上しただけでなく、現地状況のより深い理解と新たな問題意識を獲得することができ、大変意義のある視察となりました。



◆視察期間：2009年8月19日～26日

◆視察内容：PROの地雷除去デモンストレーションを見学、地雷被害者訪問、現地小学校訪問、義足工場見学、サドックコクトム寺院見学、遺跡訪問 等



<PRO メンバーと／PRO キャンプにて撮影 `09/08/22>

3. 福岡天神 IMSretired weapons イベントにてステッカー販売企画

第7弾・第11弾ステッカーのデザインを手がけてくださったアートユニット retired weapons の福岡でのイベントで、約2ヶ月間、ガチャポンを使っの POM²ステッカー販売を行いました。また、8月5日から8日までの4日間は、POM²メンバーが福岡を訪問いたしました。実際に天神の方々とふれあうことで、多くの方々に地雷問題について考えていただくきっかけをつくることができました。また、POM²にとって初となる「商業施設での販売」を経験することができ、今まで参加してきた社会系イベントとの反応の違いを強く感じることもできました。

◆イベント開催期間：6月17日～8月20日
(内 POM²メンバー滞在期間：8月5～8日)

◆当イベントステッカー販売枚数：402枚
(内メンバー滞在期間中販売枚数：94枚)

□天神 IMS ホームページ

<http://www.ims.co.jp/>

□天神経済新聞「地雷除去支援団体 POM² の慶応学生の皆さん」

<http://tenjin.keizai.biz/photoflash/370/>



4. 生協前販売

本年度も、慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス（SFC）の生協前でステッカー販売、地雷模型の展示を行いました。普段は学外での活動が主な私たちですが、SFCの学生にPOM²の活動を知っていただける機会となり、今年も大変意味のある販売になりました。今後も、学外での活動に精を出すとともに、学内での販売活動やPR活動についても努力していきたいと考えております。

◆生協前販売期間：7月1,3日

◆販売枚数：122枚

5. 小林洋平氏コンサートにてステッカー販売

2009年9月17日に石森管楽器で開催されたサクソプレイヤー小林洋平氏のコンサートにてステッカーを販売いたしました。当日はフォトジャーナリストの安田菜津紀さんもゲストとして来場し、小林洋平さんのサクソの音楽とともに、社会問題についても考えさせられる、素晴らしいコンサートとなりました。

◆日時：9月17日

◆販売枚数：59枚

6. 「ライフスタイルフォーラム 2009」出展

新宿御苑にて行われた「ライフスタイルフォーラム 2009」にて、ステッカー販売を実施いたしました。本イベントへの出展は恒例となりつつありますが、新宿御苑という場所で販売できる機会はこれからも大切にしていきたいと思っております。

◆期間：11月14日,15日

◆販売枚数：95枚

□「ライフスタイルフォーラム 2009」ウェブサイト

<http://www.lifestyle-forum.org/>

7. SFC Open Research Forum 2009 出展

11月17,18日に六本木ヒルズアカデミーヒルズ47階にて開催された「SFC Open Research Forum 2009」にて、ブース出展およびプレゼンテーションをおこないました。通常の活動とはまた異なるアカデミックな発表の場であったため、普段とはまた違う立場の方から評価をいただくことができました。また、同じ学生の活動や研究から多くの刺激を受けることで、POM²自身の成長にも繋がりました。

8. 経済産業省主催「社会人基礎力育成グランプリ」出場・奨励賞受賞

「社会人基礎力育成グランプリ」は、経済産業省により主催されている全国の学生を対象としたコンテストです。2009年12月22日に開催されたこのコンテストの関東大会に出場し、POM²は奨励賞を受賞しました。普段は一般の方を対象にステッカー販売を行う

ことが多い私たちですが、全国から集まった同じ世代の方々の前で発表する機会を得たことで、伝え方を工夫することによって活動が広がっていくという可能性について考えるきっかけとなりました。

【3. ステッカー販売額および寄付額について】

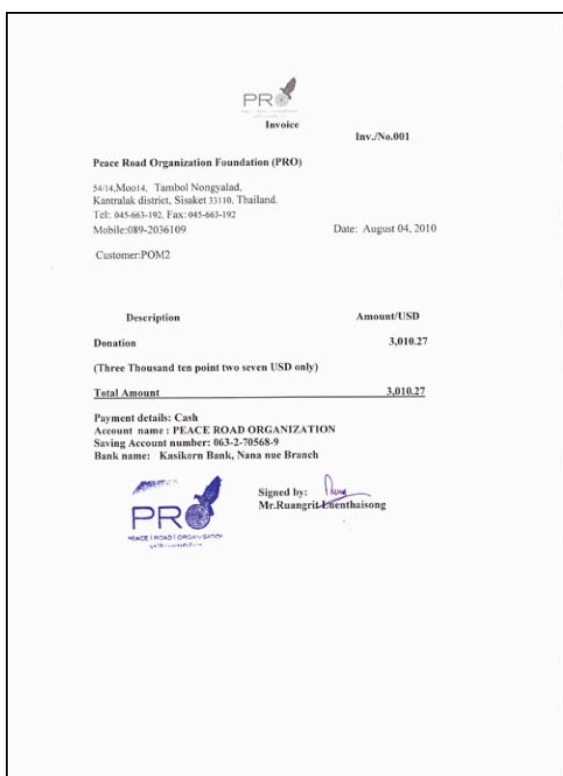
<2009 年度販売額の詳細>

ステッカー販売総額(1315 枚)		394,500
内訳	ウェブ販売(230 枚)	(69,000)
	イベント販売(1004 枚)	(301,200)
	個別販売(81 枚)	(24,300)

<2009 年度寄付額>

本年度寄付総額：263,000 円

ステッカー販売枚数は 1,315 枚であり、1 枚あたりの寄付金額は 200 円と設定しているため、本年度の寄付総額は上記の通りとなります。



現地へは、現地での引出手数料 1,000 円を追加して、264,000 円 (3,010.27 USD) を振り込みました。

※手数料は POM²の活動費より支出

【キャンペーン概要】

ステッカーは 1 枚 300 円で販売。そのうちの 200 円を地雷除去団体 PRO に寄付し、残りの 100 円は POM²の活動費（ステッカー印刷代、イベント出展料等）として使わせていただきます。

2009 年度寄付証明書

【4. 総括・今後の展望】

2009 年度における大きな動きとしては、ウェブ環境が整備されたことがあげられます。地雷マップは POM²の寄付システムの中核を担うものです。前年度までは、ステッカーの販売を行いつつも地雷マップの新設が追いついておらず、地雷マップ未対応のステッカーを販売するという状態が続いておりました。しかし、今回の整備を経て、やっと販売ステッカーが地雷マップと対応しているという状態が整いました。これは POM²にとって大きな意義がありました。活動の発展の基礎となる部分が固まったといえると思います。

また、タイ視察や福岡 IMS での販売は、社会系イベントでの販売しか経験のない者がほとんどだった現メンバーの意識を大きく変え、活動の意義や、方向性について再考する良い機会となりました。

これらの活動を通し、今年度、私が大きく感じたのは問題の「伝え方」の難しさです。多くの社会問題は、確かに問題だと認識されてはいるものの、ほとんどの人がそれを自分とは関係のないことだととらえています。そういう流れの中で、私たちはどのように問題を伝えていくべきなのか、ということ再度深く考えさせられました。特に、福岡 IMS のような商業施設で販売する機会を頂けたことでそういった点を痛感いたしました。retired weapons のお二人には、POM²にとって大変意義のある活動の機会を頂けたことを感謝しております。

来年度以降も、「the Problem Of Mines is the Problem Of Mine. (地雷問題はわたしたちの問題だ)」という基本理念に立ち返りながら、私たちが今後どういった方向で活動し、問題を伝えていくべきなのか、より多くの人に参加し易い社会貢献のありかたについて考えていきたいと思ひます。

最後に、POM²の活動を支え、ご指導してくださっている全ての方々に感謝の意を表し、本報告書を締めたいと思ひます。至らない部分も多い学生主体の団体ではありますが、今後も努力し、地雷のない世界を強く願ひながら活動を続けていきたいと思ひます。

POM²ステッカーで地雷除去キャンペーン代表 飯田麻友

POM²
www.jirai.org

〒252-0816
神奈川県藤沢市遠藤 4489 番
慶應藤沢イノベーションビル 217 号
ソシオプロジェクト事務局
POM²ステッカー地雷除去キャンペーン
メール : info@jirai.org
公式ホームページ : <http://www.jirai.org>